

令和3年度福島県後期高齢者医療広域連合財務書類4表相関図

貸借対照表は、左側に資産、右側に負債および純資産を表示しています。
住民サービスを提供するための資産や、返済しなければならない債務が年度末時点でどれだけあるのかなどを知ることができます。

貸借対照表			
【資産】		【負債】	
固定資産	10,939万円	固定負債	11,568万円
流動資産	1,633,160万円	流動負債	109万円
...		【純資産】	
預金現金	1,633,140万円	純資産	1,632,422万円
資産合計	1,644,099万円	負債・純資産合計	1,644,099万円

【単位：万円】

行政コスト計算書	
純経常行政コスト	23,782,104万円
↓	
臨時損失等	0円
純行政コスト	23,782,104万円

行政コスト計算書は、1年間の行政活動のうち給付費の支給や健康診査委託費などのように資産形成につながらない行政サービスに要する経費とその財源となる預金利子や第三者行為損害賠償金などの収入を明らかにしたものです。
この行政コスト計算書は、企業会計における損益計算書にあたるものですが、利益の追求を目的とする企業とは違い、営利を目的としない広域連合の行政サービスの提供にどれ



資金収支計算書は、行政活動を資金の流れから見たもので、会計年度内における資金の増減内訳を示しています。
・経常的収支の部
経常的な行政サービスに伴う資金は赤字ですが、前年度からの繰越金や補助金等の前年度償還金が含まれているため全体的に黒字となっています。

資金収支計算書	
収入	23,463,841万円
↓	
支出	23,817,077万円
本年度資金収支額	△353,236万円
+	
期首歳計現金残高	1,986,267万円
期末歳計現金残高	1,633,031万円
+	
本年度末歳計外現金残高	109万円
	1,633,140万円

純資産変動計算書	
期首純資産残高	1,986,722万円
↓	
純行政コスト	23,782,104万円
+	
一般財源、補助金受入等	23,427,804万円
±	
資産評価替え等	0万円
期末歳計現金残高	1,632,422万円

純資産変動計算書は、広域連合の純資産が1年間でどのように変動したかを表しています。

